

立場からすれば、全口労竹は我が總同盟と對立抗争の
立場にある外觀を呈してゐたのである。

二、然るに現実では彼等も運実なる方面に進みつ、あ
る。で無責任なる彼等の发言は許すことは出来ない、
それかと言つて、之を真正面からやっつけるのも考へるべ
きた。徒に感情的にして折角よき方向に進まんとする
彼等を横道へ送り出すことは取るべき方法ではない。

社会大衆党の問題では村尾君と意見を異にする。

總同盟が種々無遠慮に提言すると云ふことは到底望めな
いことである。總同盟から言へば、社会大衆党の政綱